

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 50 週(12 月 8 日～12 月 14 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報発令中!

奈良県内全域でのインフルエンザの定点当たり報告数が、「10」を超え、注意報基準値を超えました。今後、さらに増加すると予想されます。感染拡大の防止のために①手洗い・うがいの励行、②咳エチケット(マスク)を心がけてください。

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	14.15	(5.11)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	7.18	(7.44)	↗	↗	↗	↗
3	RS ウイルス感染症	2.85	(2.29)	↑	↑	↑	↑↑
4	A群溶連菌咽頭炎	1.41	(1.79)	→	↗	↘	↓
5	手足口病	0.94	(0.76)	↑	↑	↘	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

先週に引き続き郡山、葛城、桜井保健所管内でもインフルエンザ報告数が注意報基準値を超えました。奈良県内のインフルエンザの定点当たり報告数は先週から約 3 倍に増加しており、流行が著しく広がっています。広範囲の年齢層から報告がありますが、14 歳以下が 80%以上を占め、中でも 5 歳から 8 歳の子どもが増えています。近畿府県では奈良県の定点当たり報告数が飛び抜けて多く、さらなる感染拡大が懸念されます。

気温が下がり、空気が乾燥してくると感染症が広がりやすくなります。加湿器の使用や基本的な感染症予防策、うがい・手洗いや咳エチケットを励行し、感染予防に努めましょう。

RSウイルス感染症の報告数も先週から更に増えています。患者は 0 歳から 2 歳の子どもが 80%以上を占めています。奈良市、郡山、葛城、桜井保健所管内からの報告数も多く、今後も注意が必要です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

外来患者数は、インフルエンザの予防接種希望者と感染者で増えています。インフルエンザは迅速検査ではすべて A 型で例年通り小学校高学年から中高生が主体で倍増しています。症状は例年通りで香港型は重症化しやすいという通説どおりでは今のところありません。RS ウイルス感染症も増加しています。保育園の 2-3 才当りの子が多いようです。感染性胃腸炎はノロウイルスと思われませんが、来院時は嘔吐腹痛で下痢が始まらないことが多く、検査が出来ない状況です。症状はこちらも例年通り軽く 1-2 日で嘔吐は無くなり下痢のみとなるようです。季節外れの手足口病が増えています。口内炎と手足の発疹のみで発熱は無いようです。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は増加。
 高学年の学童を中心にインフルエンザが増加傾向。まだ一色という程でない。
 現在すべて A 型。重症例はない。
 感染性胃腸炎はノロ様の嘔吐例が多いが年齢の関係もあり検査実施陽性例は少ない。
 下痢を伴う例は少ない。今冬ロタはまだない。
 他に水痘、A 群溶連菌感染症があるが、他の登録疾患はない。

南部地区(県立五條病院小児科)

ノロウイルス胃腸炎が流行中。A 型のインフルエンザも増加してきた。
 また、RS ウイルスによる気管支炎もみられる。水痘の流行は減少。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 50 週 12 月 8 日 ~ 14 日

保健所別報告数	北部		中部		南部		
	奈良県	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3
インフルエンザ	764 (14.15)	251 (22.82)	231 (14.44)	127 (11.55)	146 (13.27)	4 (2.00)	5 (1.67)
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2
RSウイルス感染症	97 (2.85)	25 (3.57)	26 (2.60)	27 (3.86)	17 (2.43)	1 (1.00)	1 (0.50)
咽頭結膜熱	16 (0.47)	9 (1.29)	2 (0.20)		5 (0.71)		
A群溶連菌咽頭炎	48 (1.41)	18 (2.57)	20 (2.00)	6 (0.86)	4 (0.57)		
感染性胃腸炎	244 (7.18)	59 (8.43)	81 (8.10)	38 (5.43)	59 (8.43)	6 (6.00)	1 (0.50)
水痘	16 (0.47)	6 (0.86)	5 (0.50)	1 (0.14)	3 (0.43)		1 (0.50)
手足口病	32 (0.94)	7 (1.00)	13 (1.30)	3 (0.43)	2 (0.29)		7 (3.50)
伝染性紅斑							
突発性発しん	14 (0.41)	8 (1.14)	2 (0.20)	1 (0.14)	2 (0.29)	1 (1.00)	
百日咳							
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	3 (0.09)		2 (0.20)				1 (0.50)
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1
急性出血性結膜炎	1 (0.11)	1 (1.00)					-
流行性角結膜炎	12 (1.33)		12 (4.00)				-
基礎定点数	6	1	2	1	1	1	0
細菌性髄膜炎	1 (0.17)	1 (1.00)					-
無菌性髄膜炎							-
マイコプラズマ肺炎							-
クラミジア肺炎							-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市1、郡山6、葛城1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第 50 週のトピックス ❖

【H26年12月17日】インフルエンザ流行の注意報発令について(奈良県保健予防課)
<http://www.pref.nara.jp/item/132865.htm#moduleid17426>

年末年始における海外での感染症予防について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou_travel/2014winter.html

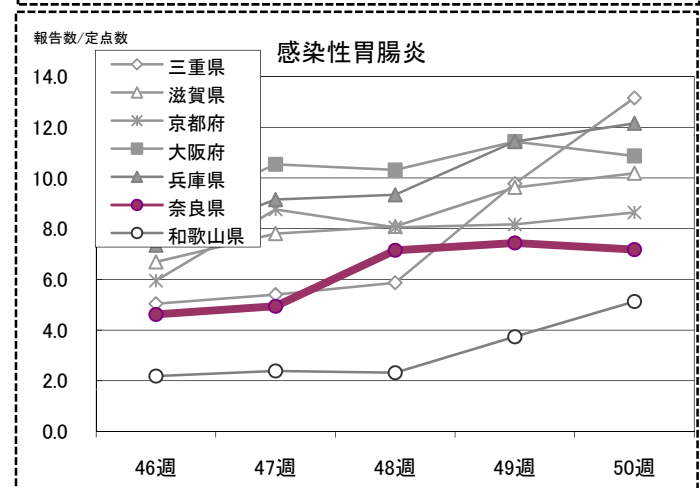
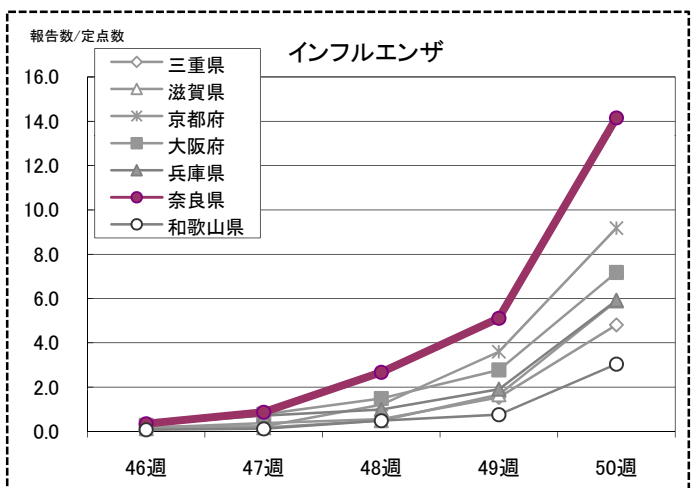
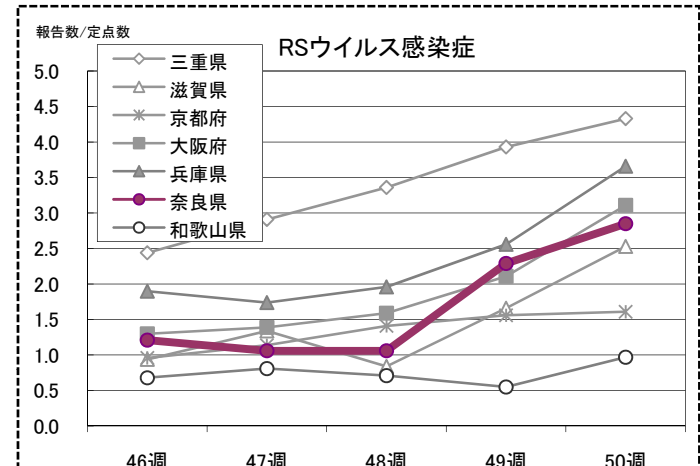
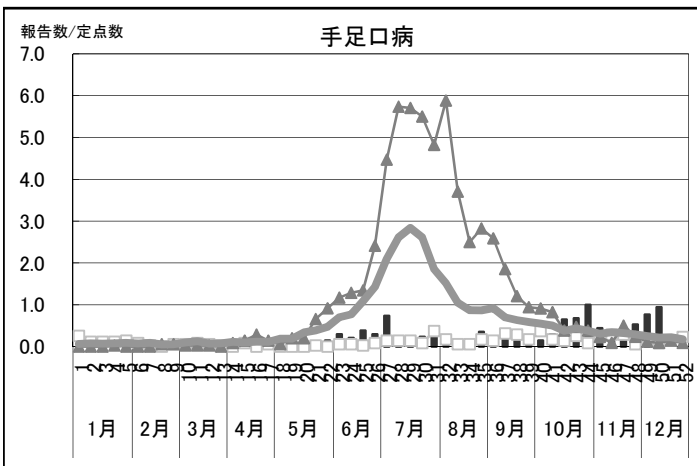
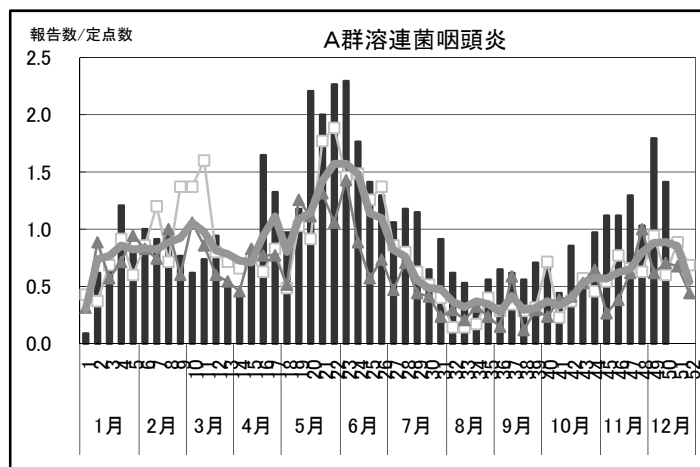
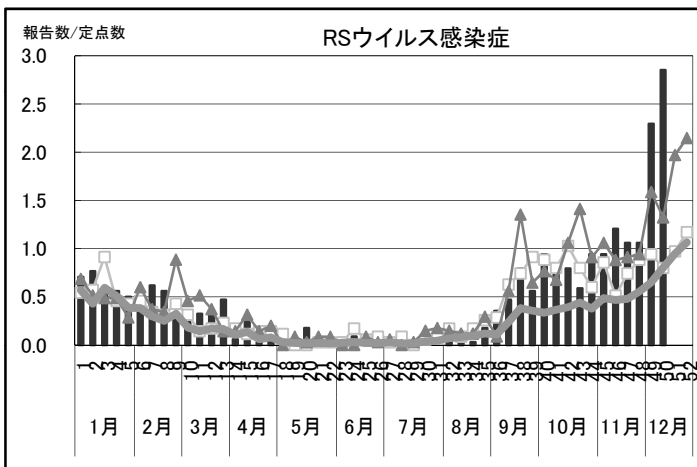
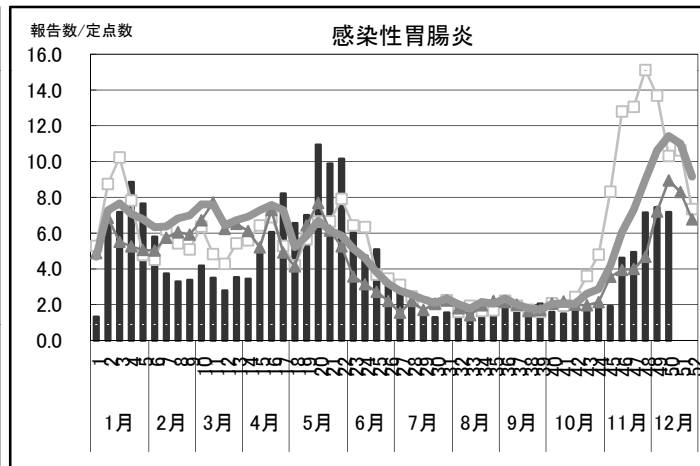
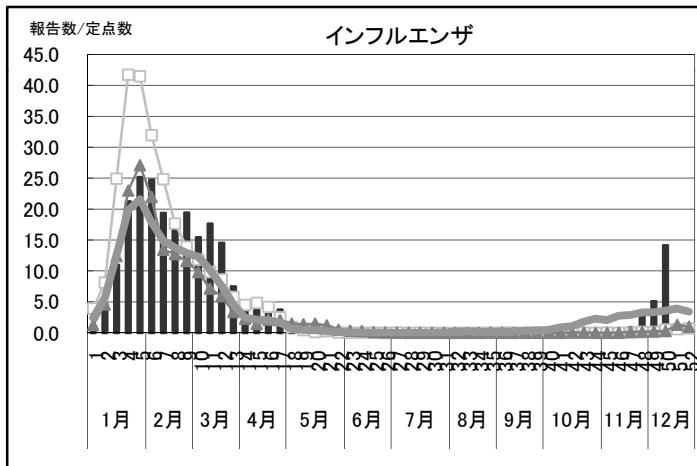
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女		3	11	11	8	20	23	29	37	37	37	132	11	9	15	17	5	4	1	1	411	6655
RSウイルス感染症	男女	7	14	20	11	6	2	2	1													63	425
咽頭結膜熱	男女			3						1			1									5	514
A群溶連菌咽頭炎	男女			1	1		3	1		3	1		1									11	428
感染性胃腸炎	男女		8	19	13	10	19	8	7	10	7	3	8	1	18							131	3838
水痘	男女	1	7	17	17	7	11	6	4	5	2	4	9	3	20							113	3465
手足口病	男女		1	2	2	2	2	1	1		1											10	658
伝染性紅斑	男女			1	1																	6	558
突発性発しん	男女			5	2	7	2	1	1													18	203
百日咳	男女			6	3	4																14	162
ヘルパンギーナ	男女																						68
流行性耳下腺炎	男女			3	4	1																8	330
	男女		5	1																		6	273
ヘルパンギーナ	男女																						1
流行性耳下腺炎	男女												1										1
	男女																						671
	男女																						601
	男女																						2
	男女																						107
	男女																						1
	男女																						103
急性出血性結膜炎	男女																						1
流行性角結膜炎	男女																						5
	男女																						7
	男女																						108
	男女																						132
細菌性髄膜炎	男女																						6
	男女																						2
無菌性髄膜炎	男女																						5
	男女																						2
マイコプラズマ肺炎	男女																						5
	男女																						5
クラミジア肺炎	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						18
	男女																						18

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〻 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 11 月

	奈良県						上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数														累計は、2014年1月からの累計					
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	9	3	2	2	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	4 (0.44)		2 (1.00)	2 (1.00)	男					1												1	55	
					女						1	1	1									2	20	
性器ヘルペス	2 (0.22)			2 (1.00)	男					1	1											2	17	
					女																	1	21	
尖圭コンジローマ	2 (0.22)		1 (0.50)	1 (0.50)	男											1						1	18	
					女						1											1	12	
淋菌感染症	2 (0.22)	1 (0.33)		1 (0.50)	男							1			1							2	46	
					女																	1	1	
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	36 (6.00)	11 (11.00)	20 (10.00)	3 (3.00)	2 (2.00)	...	男	1		1												1	3	15	21	211
					女	1		1													1	12	15	109
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	18 (3.00)	2 (2.00)	8 (4.00)		8 (8.00)	...	男		2														1	5	8	85
					女	1	4	1					1								1	2	10	50
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)			...	男																	1	1	6
					女																			3

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24

